

# 議会だより

こにゅうかく  
おめでとう

NO. 40  
平成27年5月号



## 《3月定例会》

- 予算概要 ..... P 2
- 一般会計予算・重点事業とポイント ..... P 4
- 予算審議、地方創生関連予算 ..... P 6
- 一般質問(8人が登壇) ..... P 8
- 常任委員会活動報告 ..... P 16
- 議会活性化特別委員会活動報告 ..... P 18
- 追跡調査 ..... P 19
- ようこそみなへ町へ・お知らせ ..... P 20

# 防災、教育の充実

平成27年度 7会計総額

**141億3,020万円**  
(前年度比 14億5,395万円増)

- 一般会計 87億1,100万円  
(9億5,395万円増)
- 特別会計 54億1,920万円  
(7億8,095万円増)
- 国民健康保険特別会計  
25億1,796万円(3億7,659万円増)
- 後期高齢者医療特別会計  
2億7,938万円(852万円減)
- 介護保険特別会計  
15億568万円(3,729万円減)
- 農業集落排水事業特別会計  
3億847万円(1,243万円増)
- 公共下水道事業特別会計  
6億3,443万円(7,688万円減)
- 簡易水道事業特別会計  
1億7,328万円(6,088万円減)

## 3月定例会

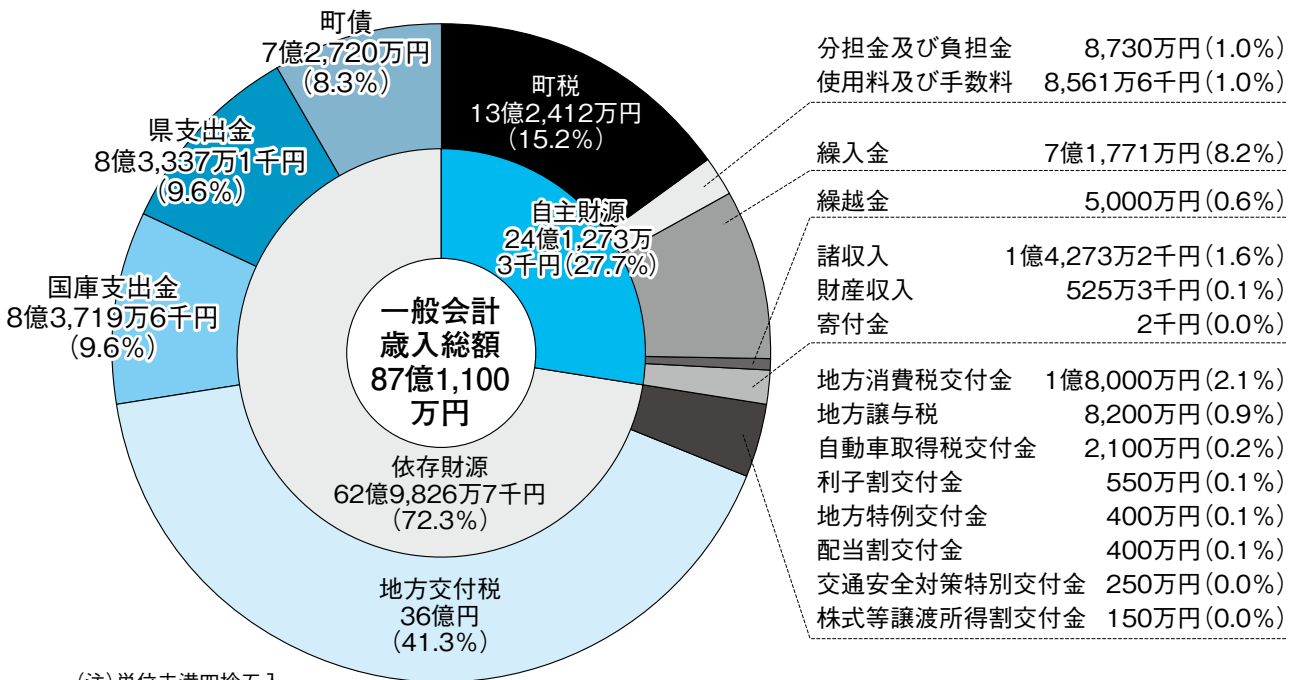
3月定例会は、3月4日から19日の16日間の会期で開催されました。新年度にあたっての町長の施政方針表明があり、町長から提案された平成27年度一般会計予算、6特別会計予算、水道事業会計予算のほか、平成26年度補正予算、条例改正など、38議案、諮問1件、発議1件を慎重に審議し、いずれも可決しました。一般質問では8人の議員が登壇し、活発な質問をしました。

# 保健・福祉政策の充実

一般会計予算87億1,100万円 (前年度比9億5,395万円増)

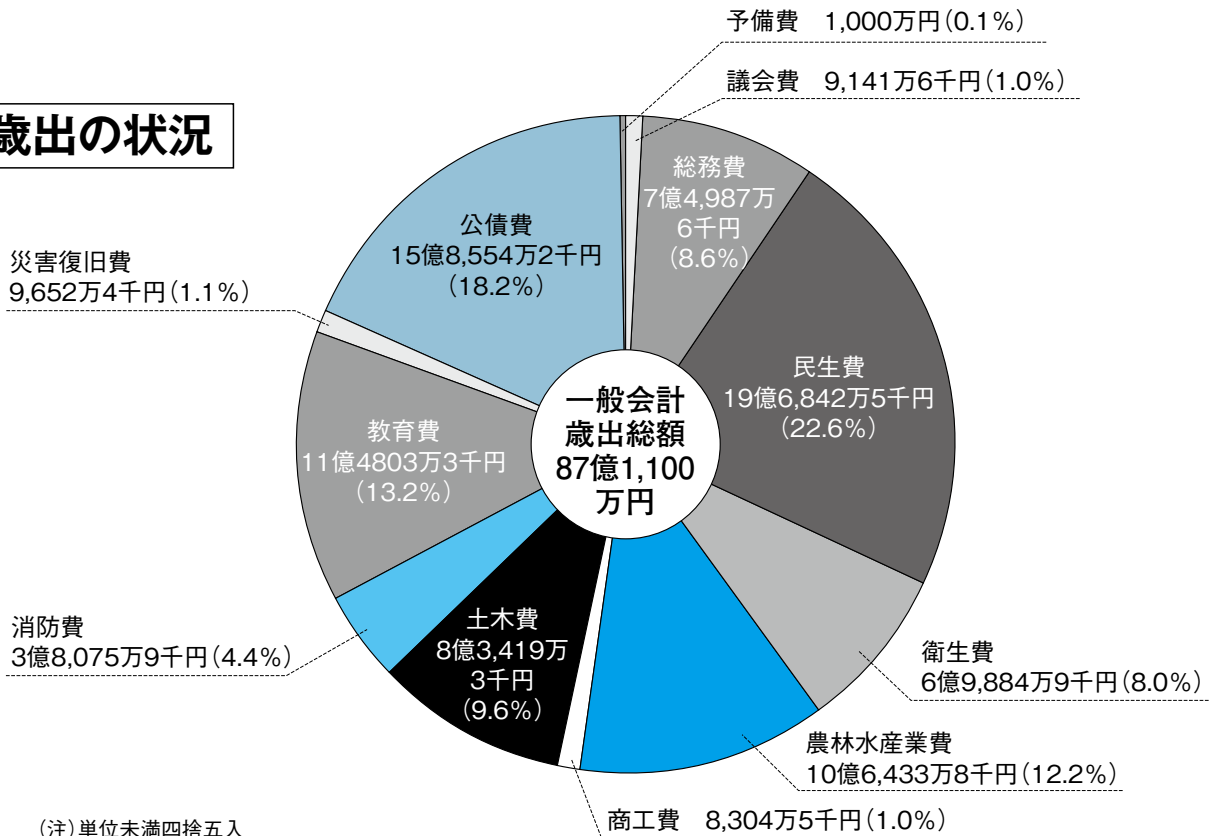
## 歳入の状況

自主財源 24億1,273万3千円(構成比27.7%)  
 依存財源 62億9,826万7千円(構成比72.3%)



(注) 単位未満四捨五入

## 歳出の状況



(注) 単位未満四捨五入

# 重点事業と注目ポイント

## 教育

- 南部中学校エレベーター設置工事…4300万円
- 国体みなべ町実行委員会補助金…1億9611万円
- 屋内運動場天井等改修工事…1億6600万円  
(3小学校、2中学校)



### ここがポイント

屋内運動場天井等改修は、雨漏れの補修、天井材の撤去、照明器具の取替え等、児童生徒の安全面を特に考慮しています。

## 総務

- 地域活性化補助金 ……50万円
- 長期総合計画作成委託料 ……400万円



### ここがポイント

地域活性化補助金は、4月から公募開始、新規性・公共性があり活性化が期待できる事業に取り組む5人以上の団体に補助します。

長期総合計画は10年ごとに見直し。合併10年を経過したので作り直します。

## 保健・福祉

- 子育て世帯臨時特例給付金 ……733万円
- 子ども医療費扶助費 ……4533万円
- 高齢者鶴の湯温泉等入浴料補助金…274万円  
(国民宿舎も対象)



### ここがポイント

子ども医療費扶助費のうち、対象年齢を15歳から18歳へ引き上げる分が720万円です。鶴の湯温泉入浴料補助は、国民宿舎も対象となります。

## 防災

- 津波避難施設設計業務委託料 ……2500万円
- 防災広場関連測量設計業務委託料…1000万円



### ここがポイント

防災広場を造成し、防災拠点として活用します。幼稚園、保育所の高台移転先にも予定しています。

# 平成27年度 一般会計

## 建設・土木

- 町道東神野川線改良工事 ……8100万円
- 町道滝線改良工事 ……9600万円
- 町道浜線改良工事 ……2550万円
- 町道高野沼川線トンネル測量  
調査設計業務委託料 ……5000万円



### 👉ここがポイント

町道改良工事は社会資本整備総合交付金(国65%)を活用。高城トンネルは交通安全対策事業も活用します。

## 農林水産

- 野菜花き産地支援事業補助金 ……1308万円
- 世界農業遺産推進協議会負担金 ……210万円
- 梅食育普及推進協議会負担金 ……540万円
- 岩代漁港海岸防潮堤改良工事請負費…750万円



### 👉ここがポイント

「梅食育普及推進協議会負担金」は、梅の食育を目的とした読みやすいマンガ仕様の本を田辺市と共同で作ります。全国22300校の小学校と図書館3200カ所に配布します。

## 商工・観光

- みなべ町観光協会補助金 ……720万円
- 国民宿舎駐車場敷地購入費 ……1150万円
- 国民宿舎生ゴミ処理機購入費 ……820万円
- 鶴の湯温泉管理事業費 ……1704万円



### 👉ここがポイント

鶴の湯は新しく(株)日本テクノに指定管理委託を契約(管理委託料1380万円)し、施設の魅力ある運営をして頂きます。観光協会補助金のうち200万円は、新しい観光パンフレット作成費です。

## 生活・環境

- ごみ焼却場焼却施設解体工事…1億896万円
- すさみ町清掃費負担金…9362万円
- 紀南環境広域施設組合負担金 ……2511万円



### 👉ここがポイント

紀南環境広域施設組合は、平成30年稼働目標の最終処分場の負担金です。みなべ以南2市8町の施設組合の用地購入、立木補償等に使われます。すさみ町清掃費負担金は、前年度比600万円減です。

# 予算審議における主なQ&A

## 千里ヶ丘球場の使用について

**Q** リトルシニア野球チームと国民宿舎等との割り振りができるのか。

**A** 町内の宿泊施設を使って球場を利用する団体は6ヶ月前から、それ以外は3ヶ月前からの予約になっています。棲み分けを考慮しながら検討していきます。



## 電算システムについて

**Q** 電算システムの費用の削減を考慮していただきたい。

**A** 同じ機種を使用する市町村が共同で行うのが一番手取り早いと思いますので、今後スピードアップして研究を進めて参ります。



## こども園について

**Q** 何年度を目途に、こども園に移行するのか。

**A** 上南部こども園は、28年度に。南部こども園は、愛之園保育園と南部保育所、南部幼稚園の3つを1ヶ所に集約。高台移転に合わせたこども園を着工する予定です。

## 地域活性化補助金

**Q** 地域活性化補助金の概要は。

**A** 5名以上の団体の公共性、継続性のある総額10万円以上の事業に対し、3/4、30万円を上限に補助するものです。

4月から公募します。活性化事業審査委員会を設置して応募が多数の場合は審査を経て、

その内容が該当するか決定させて頂きます。総予算50万円ですが、申し込みが多い場合は補正による追加も考えています。

## 長期総合計画作成

**Q** 町の長期総合計画をつくるのに外部委託をするというのはどうか。町の職員でできないのか。委託先は決まっているのか。

**A** 委託先は決まっています。長期総合計画と地方創生の予算が重複するところが出てくるので委託先を同一業者にするのとで経費節減になるのであれば、その方向にもっていききたいと思っています。



## 津波避難タワー

**Q** 気佐藤地区に計画している建設予定地は、買い上げか借地か？

**A** 着工より遅れると思いますが、最終的に買収に向かっています。



## 青年就労給付金(経営開始型)について

**Q** 新規就農者の後継者給付金受付相談窓口が、役場とJAの2ヶ所に行かなければならず利便性が悪いので一本化できないか。

**A** 役場へ行ったりJAへ行ったりということ、窓口を

1つにしてワンストップ窓口がどこにあるべきかを考えたいと思います。県とJAに相談して対策をとってまいります。

## 観光パンフレット

**Q** 現在の平面的な紙資料のパンフレットを、スマートフォンやタブレットをかざして動画が見られるAR技術を利用できる物にできないか。

**A** 今回、冊子型に切り替える中で、予算の関係もあります。AR等も含め、今の情報化時代に合ったパンフレットの作成に努めます。



AR技術(印刷物から動画が見れる)



**A** 法令を遵守し、学校・先生と協議、研修を重ねます。

ALITの契約形態  
ALIT（外国語指導助手）のうち1人を直接雇用から業者委託契約に変更するというが、この形勢だと日本人の先生がその場でALITに指示を出すのが違法行為（偽装請負）になってしまふことが数年前に他県で問題になった。この点を承知の上で予算化したのか。授業のやり方から変えなければならぬため、学校現場に混乱をきたさないように、補正も含め考えてもらいたい。

**Q** ALIT（外国語指導助手）のうち1人を直接雇用から業者委託契約に変更する...

## 「地域住民生活等緊急支援のための交付金」関連予算

平成26年度補正予算（27年度へ繰越）および27年度当初予算から「地域住民生活等緊急支援」のための交付金関連の予算を抽出しました。

「地域住民生活等緊急支援」とは、まち・ひと・しごと創生総合戦略（地方創生）の一環として平成26年12月に決定された「地方への好

循環拡大に向けた緊急経済対策」を柱に、地域の消費喚起など景気の脆弱な部分にスピード感を持つて的を絞った対応をすること、及び地方が直面する構造的な課題への実効ある取り組みを通じて地方の活性化を促していくことを目的に、以下の2つの交付金が創設さ

れたものです。

●地域消費喚起・生活支援型

経済対策に対応し地域における消費喚起等を推進するための事業

事業例：プレミアム付商品券、ふるさと名物商品券、旅行券など

●地方創生先行型

地方版総合戦略の策定経費及び地方版総合戦略に先行して行う取組

対象事業は、

① 地方版総合戦略の策定

② 地方版総合戦略における「しごとづくりなど」の事業

事業例：UIJターン助成金、創業支援、販路開拓など

●地域消費喚起・生活支援型	予算(万円)
プレミアム商品券	3,275
●地域創生先行型	予算(万円)
総合戦略策定	1,017
世界農業遺産	210
活用戦略事業	108
食育副読本	540
梅の医学的効能研究	370
南高梅50周年	200
日本の食文化戦略	250
観光パンフ	200
PR用ビデオ作成	150
Wi-Fi設置	300
合計	6,620

議会最終日（3月19日）に池田真人議員の辞職が報告されました。

●各議員の議案採決結果（反対のあった議案のみ） ○：賛成 ×：反対 ー：議長は採決には加わりません

議案	井口 雅裕	中井 重雄	下村 勤	森坂 義明	中本 光一	楠本 誠二	真造 賢二	原田 覚	池田真人	佐々木香徳	谷本 吉弘	北谷 清治	竹本 栄次	田中 昭彦
みなべ町介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	×	○	○	○	-

はら だ さとる  
原田 覚 議員



## 産業 梅干しでおにぎり条例制定からの 梅の消費拡大の取り組みについて

### ➔ 南魚沼市と連携し梅干しとご飯イベント



**質問** 先月、梅干しでおにぎりのギネス記録に挑戦し、見事に記録達成を致しました。実行委員会やスタッフ、県内外からご参加いただいた皆様に感謝いたします。梅の普及、消費拡大に向けて今回のような事業は、一過性のものではなく継続的に取り組むことが重要であると考えます。今後どのような取組みを考えていますか。

条例を活かし、梅干を食べる日、梅おにぎりを食べる日などという日を設けることはできないか。また、飲食店にさらなる梅料理メニューの協力はお願いできないのでしょうか。

**町長** 米産地である新潟県南魚沼市と連携し、梅干しとご飯のイベント等を検討しています。今後は海苔やお茶の産地、世界遺産に登録された日本食の各産地と連携ができればと考えています。梅産地から全国に情報発信できるイベント等の開催を行い条例の普及・PRに努め、産地間や都市住民との交流を図り、みなべファンづくりに努めていきたい。

梅干を食べる日は、ただ記念日は、ただ記念日

制定するだけでは意味がないので、町民の皆様が協力いただける体制づくりが重要になります。準備している南高梅誕生50周年記念事業の委員会か、南部郷梅対策協議会かという部分はありますが、記念日を設けて梅を食べてもらおう仕組みづくりを検討してまいります。飲食店の協力については、条例を推進するため今後も協力をお願いし、梅を使った料理を提供していただくように努めたい。飲食業組合や商工会等とお話する中で各種取り組みの相談をさせていただきます。

**再質問** ギネス挑戦は若手農家の方々が中心となっており、多くのみなべファンもできましたが、ギネス挑戦以前から彼らは京阪神の方々との交流を図り、みなべ町の魅力、南高梅の魅力を伝える取り組みをしています。未来ある彼らの活動に行き届いていないか。それが地方創生であると考えています。



**町長** 今回大変ご協力を賜りました若者のパワーはすごいものがあると実感しました。行政としてどこまでバックアップできるかという部分はありますが、今後若者の力をお借りしてみなべ町のPRに努めたい気持ちであります。

**再々質問** 今、梅の消費拡大の取り組みの機運が高まっていますので、継続した運動をお願いいたします。梅を食べる健康という部分からも広く発信していただきたい。

#### 教育

### 学校給食について

- ・アンケートの実施はその結果はどのように反映されていますか
- ・献立に梅料理を
- ・南部中学校3階まで上がる配膳の軽減を

を質問しました。

一般質問は、平成27年3月11日に8人の議員が行ないました。





しもむら つとむ  
下村 勤 議員

## 産業 梅畑の放棄園対策

### ➔ 各種団体の皆さんと相談し、対策を

町長 放棄園対策については、農業委員会と南部郷梅対策協議会で、現在協議しています。国の交付金事業の多目的機能支払い交付金を活用し、推進していく予定で進めています。

放棄園からアブラムシが発生し、ウメ輪紋病が感染したり、鳥獣のすみかとなり、また、景観からも、これが世界農業遺産かと言われないか、危惧するところがあります。このような放棄園対策として、伐採などの補助制度や対策についてお伺いします。



耕作放棄された梅畑

質問 梅関連商品の需要の落ち込みと、梅干しの低価格により、農家所得減と高齢化また後継者不足により、放棄園が増加しています。私有地で約15ヘクタール、区有地で15〜20ヘクタールあると聞きます。

これは、各地域の団体に交付されますので、例えば半分を伐採費用に充てるなど、今検討しています。いずれにしましても、日本一の梅産地の崩壊につながるよう、県やJA共々耕作者の皆さんのお力添えをお願いし、進めてまいります。

また、新たに27年度の新規事業に、超急傾斜農地保全管理加算ということで、20度以上の急傾斜について、10アール当たり6千円の加算があり、これらの利用についても、各種団体の皆さんと相談し、対策を講じていきたいと思えます。

#### 少子化

### 赤ちゃん誕生祝い金制度

#### 採用するなら第一子から

質問 旧南部川村に於いて、条例制定2年半で合併時に廃止されたこの制度が、合併協議会の中で新町に於いて次世代育成支援対策として検討していくと言われていましたが合併10年が経過し、その後どのようにお考えですか。

町長 旧村当時、2年半の間に、第3子28名、第4子以降5名ということで、33名、1240万円を交付しています。

旧村当時、第3子30万円、4子80万円のお祝い金を交付されましたが、そういった高額ではなく、第1子から少額でもいい、お祝いをしていければと思います。

何よりも子育てできる経済的な基盤の確立が必要であり、総合的な子育て支援の拡充であると、思っています。提案されましたことを、前向けに進めることになるのであれば、第1子からが適当でないかなと思います。今後の子育てを進めていく中で検討して参りたく思います。

最近の出生状況を見ますと、年間100人を超えていないのが現状であり、一人でも子どもが誕生すれば、町挙げてお祝いをと思います。

しんぞうけんじ 議員  
真造 賢二



## 商工 ふるさと納税に対する方針は？

### ➔ 梅干、海産物、備長炭等をお返しの品に

**質問** 町長は昨年9月議会で「お礼の品の種類を増やしていくことも必要。みなべの全国に自慢できる産品を選定し、HPで紹介しなす。」と答弁されました。しかし未だに掲載されておらず、予算化もされていないようです。

一方、政府の27年度税制改革大綱には「ふるさと納税を促進し、地方創生を推進するため、個人住民税の特例控除額の上限の引き上げを行うとともに、確定申告が不要な給与所得者がふるさと納税を簡素な手続きで」とあり、活用を促す方向で改革されます。これにより全国自治体の取組は加速されるでしょう。また町民の方々からも大きな期待が寄せられています。

町長は昨年9月議会で「お礼の品の種類を増やしていくことも必要。みなべの全国に自慢できる産品を選定し、HPで紹介しなす。」と答弁されました。しかし未だに掲載されておらず、予算化もされていないようです。

**町長** お返しの品の選定、HPへの掲載については当初予算との絡みで遅れており申し訳ありません。梅振興費・消耗品費として予算化しています。

国においてふるさと納税を推進されていますが、一方、国からの通知には「返礼品は一時所得。返礼品が寄付の対価の提供との誤解を招きかねないような表示により寄付の募集をする行為の自粛」との記載もあります。

本来、寄付は経済的な利益を求めない無償の供与。みなべ町はその本旨に則り良識ある対応をとっていきます。

**再質問** 返礼の品は梅干だけなのですか？他の商品も選定、掲載との約束でしたが？

また政府が言う良識ある対応とは、価格を

**ふるさと納税額実績**

	長崎県	平戸市	みなべ町
24年度		107万円	106万円
25年度		3910万円	128万円
26年度	14億	8472万円	71万円

両市町 HP より最新情報

前面に出したり、あるいは金券の類を返礼品にすることで寄付を煽る取組を是正するもので、何も臆するものではありません。

長崎県の平戸市は26年度全国一の14億円の寄付を集め、政府も手放して賞賛しています。そのカタログには単品から詰合せ、宿泊プランまで魅力一杯の83点が掲載されています。

秀逸な点は「ポイント制採用により、金額で寄付を煽るという批判をスマートに回避」

### 教育 通学困難全地区への支援を

↓ 全域への網羅的支援検討

町財政も商店も潤い、町の魅力をPRでき、活性化にはいいことづくめの制度です。

**町長** 梅以外に炭や魚を予定しています。

ふるさと納税がPR手段というのは同じ考えです。寄付ではなくショッピングモールという捉え方も含め、引き続き検討して参ります。

**質問** まず受領・六十川地区児童の登校支援としてコミュニティバスを流用して頂きありがとうございます。しかし下校についてはまだ解決していません。また他にも町内には通学困難地区があり、その地域の児童たちに対する通学支援について今後どのように対応されるのでしょうか？

**町長** 具体的には教育委員会にお願いしてい

ますが、町内全域を網羅する登校支援対策を講じていきたいと考えています。特別交付税を用いてのタクシー借上やコミュニティバスの活用も可能ではと考えています。

**教育長** 喫緊の課題であり、対象の地域へ出向き、意見を伺い、地域に見合う支援を検討していきたいと考えています。



きただにせいじ  
**北谷清治** 議員

**産業・生活** 高城・清川地域に光通信の整備を

➔ **機会あるごとに状況を報告し 粘り強くお願いを**

町長 高城・清川地域への光通信の整備について、前回の質問以降、事業者への要望や、国の補助事業での採択要件など検証してまいりました。事業者単独の整備は無理だとのこと

また、国の方にもお願いに同行させていただきましたが、結果が見えてきません。その後3年が経過していますが、その間どのような検討がなされたのか、また整備についてどのようなお考えなのか再度お尋ねします。

質問 平成24年第1回定例会において高城・清川地域の光通信の整備について一般質問を行いました。町長から「整備するのは民間業者ですので、採算が合わなければ無理だと言うのも解りますが、町の負担も含め前向きに検討したい。」とご答弁を頂きました。

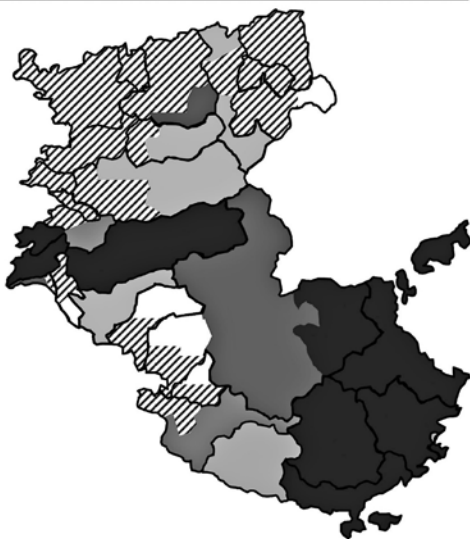
町長 今、検討しているのは、テレビの受信は上南部で受信して

町長 今、検討しているのは、テレビの受信は上南部で受信して

であり整備するとなると高額な町の負担が必ずとのことでもあります。町として、引き続き事業者に対してエリアの拡大を要望し、また県の情報政策課を通じて機会あるごとに状況を報告し、粘り強くお願いをすると共に国への整備推進を図ってまいりたいと考えています。

**和歌山県におけるブロードバンド基盤整備状況**

ブロードバンド基盤整備状況と整備予定



■ 和歌山県では、「和歌山県ブロードバンド基盤整備5カ年計画」を策定し、2010年度末における超高速インターネット※1利用可能世帯率は98.7%※2に達する見込み

※1 FTTHとケーブルインターネットを指し、ADSLは含まない  
※2 平成20年3月末現在の数字は95.8%

■ 計画が順調に進めば、遠隔医療実現のための情報通信インフラが県内のほぼ全域で整うこととなる

■ 19年度末まで 整備完了エリア  
■ 20年度末まで 整備完了予定エリア  
■ 21年度末まで 整備完了予定エリア  
■ 22年度末まで 整備完了予定エリア

//// 民間事業者の自主進出による基盤整備済みエリア(FTTH方式) H20.2月末現在  
(※民間事業者のHP等を基に県が独自に作成したのですが、利用可能エリアとなっても実際には利用できない地域も一部存在します。)

■ 国の補助事業によるケーブルテレビ網整備エリア(自主進出との重複地域含む)

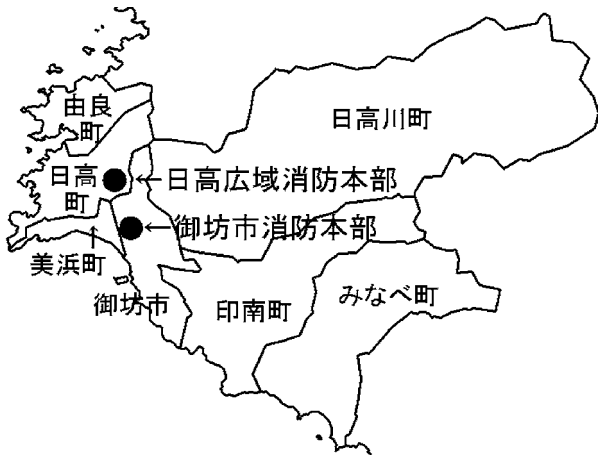
の光回線で高城、清川へ配信しています。携帯電話基地についても町の光回線を利用して民間事業者が基地を設けるのか、また地方創生の交付金についても置いてエリアを拡大しています。どの程度まで町所有の光回線が使えるのか、また地方創生の交付金についてもメニューの中には見当たりませんが、それも含め方策を検討したいと考えています。

さ さ き よしのり  
佐々木 香徳 議員



## 安全 続・救急車の充実策

### 法的には偏在していない



町長 両本部は別の自治体であり、消防組織法6条により管轄内に責任をもつのが基本。

**質問** 再び救急車について。昨年「日高広域消防本部全体で5台。うち2台が本部に配置」「台数増は困難だが予備1台を検討必要」と答弁されました。ところで、御坊市消防本部には救急車が3台あるようです。1月に前を通つたら、2台見えました。

高郡を一体で考えた場合、偏在は明らかです。日高・御坊で日常的に相互乗り入れできないか、お尋ねします。

「出動が重なった場合は、大規模災害でなくとも融通しあいましょう。」と協定を結ば、日高の予備車常駐場所を南にずらせるのですか？

**再質問** 地理的に、御坊市を日高郡が囲んでいるので、杓子定規な気がします。

**町長** 杓子定規はやめてプッシュしたい。

**再々質問** 日高・御坊で、客観的事実として配置が薄い所と厚い所の格差がある、と認識がありますか？

**町長** 答弁は控えさせていただきます。

2箇所目は、県道芳養清川線（平野部）の時速40キロ制限は厳しすぎないかという問題です。田辺市域に入りますが、町民の利用も多いので。田辺市と連携し、せめて50キロに緩和してほしいと思います。

### 交通 県道の通行方法や規制について

**質問** 1箇所目、晩稲の県道中芳養南部線と町道熊岡東本庄線の交

線である町道がほぼ直進です。

実態を調べてみました。100台の進行方向とウインカーです。右が県道、左が町道です。

ウインカーをつけて右44台。つけて右17台。ウインカーをつけて左15台。つけて左24台でした。

この交差点は、教育学習課から「通学路交通安全プログラム」で「指示器を出さずに直進する車があり、危険



である」と明記されています。「どちらの方向に進む場合でもウインカーをつけて」と看板を設置しよう、提案します。

芳養清川線の規制緩和は管轄自治体の違いがあり、正式なお願いにはならないと思います。



くすもと せいじ 議員  
**楠本 誠二**

**交通** 国道424号筋～徳蔵間の道路拡張

➔ 平成28年度事業採択に向けて陳情を

長さんと  
とで、区  
というこ  
来ている  
く時期に  
望してい  
望してい  
望してい  
望してい  
望してい



**質問** 国道424号筋・徳蔵の道路拡張について、今後の予定はないのですか。

**町長** 以前から歩道設置の計画説明をした経緯がございますが、その後立ち消えとなつております。そこで昨年の12月頭に建設課の方から筋区長に、お話しをいたしましたして、平成29年には清川工区が完成する見込みというところを聞いています。引き続き筋・徳蔵地区の国道の改修工事を要望していただく時期に来ているというところで、区

お話しをさせて頂きました。12月10日筋区民会館におきまして、用地関係者に集まっていただ

きまして説明会を開催されたというふう聞いてございます。地元区17名の出席がございまして、5名の道路推進委員を選出して頂き、地元区の関係者から施

工同意の確認もいただいております。それからまた、徳蔵区からも道路推進委員3名を選出していただきまし

て関係各位から施工同意をいただいております。今後、こういった経過を踏まえまして、平成28年度には事業採択していただけるように県に陳情してまいりたいと、このように考えてございます。

**再質問** 具体的に28年度は出てくると思えます。用地提供ですのお金もかかると思いますが、いつも皆さんはほとんど通つていられると思いますが、対向するときに狭いし、ちよつとでも事故の無いうちに拡張できたらなと思えます。努力のほどよろしくお願ひします。  
**町長** 平成28年度の実業化に向けまして、一日も早い着工を要望してまいります。

**交通** 南紀用水事務所前交差点の交通事故対策について

**質問** 南紀用水事務所前の町道とフルーツラインの交差点での交通事故多発について、信号機がダメなら、それに代わる何かいい方法はありませんか。

**町長** この場所です交通事故が多発して人身事故も発生しているというのは重々承知をしてございます。

**産業** 梅の世界農業遺産について

**質問** 梅の世界農業遺産に向かい観光客が多くなると思われます。町の受け入れ体制はどうですか。  
**町長** いろんな方法で産地挙げて取り組んでまいりたいと考えています。

**※他の質問**  
●高齢者入浴料減額利用証の小型化について（新しい国民宿舎・鶴の湯共通利用証は小型です。従来の利用証明と交換できます。）

10件中、町道須賀社山内線を川上から川下への通行で7件あり、須賀橋から瓜谷向けに行く出合い頭の事故です。平成26年度予算におきまして両道路に赤字のV字型のゼブ

なかもと こういち  
中本光一 議員



## 地方創生 地域消費喚起・生活支援型で取り組む内容は？

### ➔ プレミアム率20%の商品券を考慮中

地域消費喚起・生活支援型について、5項目あります。そのうち、1項目として、その内容についてお聞かせ下さい。

交付対象	メニュー例
地域消費喚起・生活支援型 地域における消費喚起策やこれに直接効果を有する生活支援策	①プレミアム付商品券（域内消費） ②ふるさと名物商品券・旅行券（域外消費） ③低所得者向け灯油等購入助成 ④低所得者向け商品・サービス購入券 ⑤多子世帯支援策
地域創生先行型 総合戦略における「しごとづくりなど」の事業	①「地方版総合戦略」の策定（必須） ②U・I・Jターン助成 ③地域しごと支援事業等 ④創業支援・販路開拓 ⑤観光振興・対内直接投資 ⑥多世代交流・多機能型ワンストップ拠点（小さな拠点） ⑦少子化対策（地域消費喚起等型対応等を除く）

**質問** 政府は「各自治体には、26年・27年度の15カ月で地域活性化のための数値目標を設定してもらうことになると。我々は、その成果を見て、28年度からの本格的な交付金でやる気があり、いいアイデアのある町には手厚く配分する」と説明しています。

**町長** 地域活性化につながる、プレミアム商品券で計画を提出しています。プレミアム率20%を予定しています。  
**再質問** 地域外消費で、みなべ町の特産品を町外に発信する事も考慮していただきたいと思っています。

#### 地方創生

### 地方創生先行型

**町長** まずは地域内の商店街の活性化を図ろうと地域内消費型をお願いしています。

**質問** これにつきまして、交付対象事業が7項目挙げられています。同じく、取組まれている項目とその内容についてお聞かせ下さい。

**町長** 地方版の総合戦略、販路開拓、観光振興の3つの事業を予定しています。

**再質問** 創業・販路開拓につきましては、あきんどカーニバル、やにこいフェスタ、ギネスで頑張ってくれた人たち、また各分野で活躍している人たち、多くの志のある町民の力を結集して新規事業を起す必要があると思います。

また、販路開拓につきましては、ギネスの時に力になってくれた神戸女子大学の皆さんなど、みなべのサポートの力もかりて、大学祭など新しい分野にも売り込まなければいけません。

**町長** 皆様方の力をかりして、結集して、創業支援・販路開拓に努めたいと考えています。大学祭など、いろんな部分で売り込む方法もありますので今後一緒に進めて行ければと思っています。

#### 生活

### ゴミ袋の共同仕入れ

**質問** 田辺市及び周辺町と共同仕入れをすることによるメリットは2点あります。

1点目 色の面。

みなべ町は透明で、田

辺市は乳白色。2点目 価格面。数量が増えることにより当然価格は格段に下がります。

従いまして、まず第1段階として田辺市との共同仕入れを行って頂きたいと思っています。

**町長** 田辺周辺広域市町村圏組合で今の計画では、平成32年度に煙突の一本化の計画を考えています。

そうした中で予算、分別作業の統一化、指定ゴミ袋の統一化を広域圏のなかでやっていくのがベストだと思います。色の部分につきましても、あわせて検討させていただきたいと思っています。





たにもとよしひろ  
**谷本吉弘** 議員

## 管財 みなべ町の借地及び借地料について

### ➔ 個々の契約案件を精査し、対応を検討

**質問** みなべ町が民間から借りて借地料を払っているところは、約9箇所で年間1600万円が支払われています。多くは契約時の評価額の6%となつているが、前年の評価額の6%にすべきでは。また、長い年月の間には必要になつたものはないか検証はされているのでしょうか。

**町長** 個々の案件について再度精査する必要がありと考えています。一気にすべてを解消することは出来ないが、個々の更新時には買い取り、替え地の提案をしながら借地の解消を進めていく考えです。

**再質問** 土地を買い取るタイミングも基準があるわけですから、借地にも「算定基準」を作るべきでは。

**町長** 借地は評価額で計算してきたが、変動について行ききれない

部分もあるので、評価額を利用する場合、3年で見直しも必要となってくるでしょうし、契約方法にも配慮が必要だと思っています。

**再々質問** 借地は極力避けるべきだと思うが。

**町長** 契約切れの物件については、買い取り、替え地、返還等いろいろな選択方法があるので、一件一件検討してまいります。

借地が長年続いている状況は極力避けるべきと考えています。



借地の例(上南部地区介護予防センター)

**産業**  
**みなべの農業・農家に対する支援策について**

**質問** 国の事業、補助金制度は非常に複雑で、いろんな仕事をもった担当職員では理解し普及させるには無理があるのではないか。

総合的に理解し、農家をプロデュースする役割を担って頂きたい

と思うがどうか。

J Aと町が別々の分野ではなく、情報を一元管理する専門職を役場に置いて頂きたいと思うがどうか。

**町長** 野菜花き産地支援事業の補助金については、中身によって50%から60%の補助が受けられるように、県補助に地方補助を上乗せしています。

人員については、融資制度の違いで窓口が分かれているので、それを一本化し制度上のワンストップ窓口を設けることが良策かと思っています。

職員数も増えて大きくなったJ Aが窓口となつて、県とか市町村の行政が共にやっているのが一つの方法かと考えています。

一度関係者で寄って相談いたします。

**再質問** 大きくなったJ Aを見てみると、J

A内での地域間競争もあるように感じています。小さな範囲でのみなべ町に窓口を置くのはいいのではないかと。

**町長** 県の農業機関や農業振興課と相談をして、一箇所ですませることが出来る方法を考えてまいります。

**再々質問** みなべの経済Ⅱ梅の経済であつて、それがイコール農家経済ですから、役場は本腰を入れて職員配置を検討して頂きたいと思っています。

**町長** 町と県の上下関係、J Aとのつながりのなかで、ズレが生じては農家が困るので十分検討いたします。

行政マンたるものはすべての行政を網羅できる形にしていきたいと思つているので、それも含めて検討課題といたします。

# 産業建設常任委員会 活動報告

平成27年2月16日 徳島県三好市<sup>みよし</sup>の視察を行いました。

## 薪ボイラーの導入経過と効果

産業建設常任委員会  
は2月16日、徳島県三好市で温泉薪ボイラーの導入経過と効果等について視察しました。

同市は観光のまちで、市営温泉施設が5箇所あり、燃料費削減が課題でした。市は平成20年度に「バイオマスタウン構想」で国の認可を得て、同24年度に木質ボイラーの規模、管理コスト、費用対効果



等を調査しました。

その結果、燃料の薪が市内に存在すること

薪はチップやペレットに比べ個人でも加工可能で安価に購入できること。現在の薪ボイラーは燃焼効率も高く、灰も少なくメンテナンスが楽な上、薪の乾燥が不十分でも使える高性能なものであること。

以上から、薪ボイラー導入を決定し、平成25年度に15基を1億6914万円で設置しました。国の補助金・交付金が約1億4456万円充当されています。

薪は1㎡あたり8500円で地元の事業者（第3セクター）森林管理、建築材製造販売等）から納入され、燃料費は約40%削減となっています。

薪ボイラーは、安定した薪の調達や夜間にも定期的な薪の投入が必要であるなど運用で



の工夫が必要な面もありますが、みなべ町の温泉施設に於いても導入の検討を行う価値はあると考えます。

また剪定した梅の木

も有効利用できて農家も助かるし、燃料費の節約にもなり、一石二鳥だと思われれます。



# 総務文教常任委員会 活動報告

平成27年2月16～17日 徳島県三好市<sup>みよし</sup>、兵庫県淡路市を視察しました。

## 休廃校施設の活用

総務文教常任委員会は2月16日、徳島県三好市で休廃校施設の活用事例について視察しました。

同市は徳島県西部の山間部に位置し、香川県、高知県と接します。休止・廃止された校舎などが29校あります。

市では「三好市休廃校等活用基本方針・活用事業募集要項」を策定。全国に活用提案を公募し、雇用の創出や地域の活性化を図っています。

基本方針は、  
1 地元の雇用の創出や地域の活性化に結びつく

2 アイデア・提案を行う「活用主体」を募集する

3 事業等を行う場合、要する経費は活用団

体の負担

4 地域の理解を得ると定めています。

基準は、提案した事業を自ら実施する法人、団体、個人。貸付を原則とし貸付料は無償ですが、市は改築等を行わず現況のまま、施設の光熱水費や維持管理費は活用主体（借主）が負担します。施設の改修についても市の承諾を得て借主の責任と負担で行います。

この内容で山間部の交通不便な施設に申し込みがあるのかと  
思われませんが、全国公募では18件の提案があ

り、審査のうえ現在9校施設が活用されています。

今回視察した旧出合小学校は東京のデザイン事務所に貸し付けられ、デザイン関係の仕事をベースに、インターネット管理、物品の制作、各種教室の開催、飲食の提供などを行い、月に1回は地域で食事会を開催するなど地域



に溶け込んだ事業を行っている。現場で話を聞き、市が所属職員を配置、1教室単位で貸付可能、入口から出口まで自ら実施できる人に絞って募集（アイデアだけの人は要らない）が特徴だと感じました。

## 北淡震災記念公園

17日は兵庫県淡路市

（旧北淡町）の震災記念公園を視察しました。阪神淡路大震災で現れた野島断層やその上に建つ民家を保存し、地震の爪あとを今に伝えています。当時の町総務課長が語り部として話をしてくれました。

地震当日、300人が倒壊家屋から救出されましたが、38人が即死。1人が後に関連死しました。

当初は「命が助かってよかった」との感情

に包まれていた被災者も、5日目には喪失感にさいなまれ、心がすさんできたそうです。避難所で大変だったのがトイレ問題で、仮設トイレは洋式でないのがダメと助言してくれました。

倒壊家屋からの救出や全町民の安否確認が素早くできたのは、近所のコミュニケーションがあったからとのこと。

展示館では側溝、生け垣、塀などが1.2mもずれた姿に自然の脅威を感じさせられました。



# 議会活性化特別委員会 活動報告

3月25日に町道路線事業や町所有地等の現場視察をおこないました。

道路改良事業をおこなっている清川地区の町道名之内線、県道芳養清川線と、高城地区の町道東神野川線、高野沼川線、そして岩代地区の町道浜線を現場で担当課から事業概要の説明を受けました。幅員が2mの狭い町道ですが、今後5mまたは9mの2車線となる町道もあり通行しやすくなります。

町所有地については、清川地区の郵便局付近を確認し、高城、受領、岩代などを視察しました。その他にも多くの所有地があります。管理については貸付をしているところ、そうではないところなどがあります。

町当局には町民に説明ができるように管



県道芳養清川線工事現場

理をお願いしたい。また、撤去予定のゴミ焼却施設は、27年度予算に解体工事請負費約1億1000万円を計上しています。煙突だけの撤去ではなく全ての焼却施設を解体します。東吉田地区に計画をしている防災広場計画地域も視察しました。標高20.1m、約8100㎡の土地を中心に防災拠点とし、保育所と幼稚園をそこに移転する計画です。

## 事務組合議会議員活動報告

### ●公立紀南病院組合議会 平成26年第4回定例会

- ・日時 平成26年12月24日
- ・場所 社会保険紀南病院
- ・出席 田中議長、竹本副議長
- ・内容 25年度決算、条例改正、補正予算

### ●和歌山県後期高齢者医療広域連合議会 定例会

- ・日時 平成27年2月9日
- ・場所 和歌山ダイワロイネットホテル
- ・出席 田中議長
- ・内容 条例改正、補正予算、予算審議

### ●公立紀南病院組合議会 平成27年第1回定例会

- ・日時 平成27年2月18日
- ・場所 社会保険紀南病院
- ・出席 田中議長、竹本副議長
- ・内容 条例改正、予算審議

### ●田辺市周辺衛生施設組合議会 平成27年第1回定例会

- ・日時 平成27年2月18日
- ・場所 田辺市 清浄館
- ・出席 下村議員、原田議員、中本議員
- ・内容 規約変更、予算審議

### ●紀南環境広域施設組合議会 平成27年第1回定例会

- ・日時 平成27年2月19日
- ・場所 田辺市ごみ処理場
- ・出席 田中議長、竹本副議長
- ・内容 条例制定、予算審議

### ●田辺周辺広域市町村圏組合議会 平成27年第1回定例会

- ・日時 平成27年2月24日
- ・場所 田辺商工会議所
- ・出席 田中議長、竹本副議長
- ・内容 補正予算、予算審議

### ●日高広域消防事務組合議会 平成27年第1回定例会

- ・日時 平成27年3月5日
- ・場所 日高広域消防本部
- ・出席 谷本議員
- ・内容 条例改正、補正予算、予算審議

### ●御坊日高老人福祉施設事務組合議会 平成27年第1回定例会

- ・日時 平成27年3月5日
- ・場所 御坊日高老人福祉施設事務組合
- ・出席 森坂議員
- ・内容 条例改正、補正予算、予算審議



# 追跡調査

## 議員の質問とその後の行方

あなとき、議員が一般質問した内容や各委員会が提言した内容が、町施策にどのような内容で反映したかを確認するための調査です。

### 平成22年3月定例会 一般質問

庁舎玄関ホールに  
特産品コーナーを

町長答弁

今まで無かったことについて、反省しなければなりません。町の特産品である梅、備長炭、魚などを展示できるよう、前向きに検討してまいります。

どうなった

### 結果

役場玄関ホールの特産物コーナー設置については、庁内で協議を重ねてまいりましたが、玄関のスペースの関係で「特産物」の現物を展示することが困難なため、パネル展示で「梅の町みなべ町」をPRできるよう進めています。

### 平成18年3月定例会 一般質問

児童福祉施設等における  
災害時の安全確保

町長答弁

これからの防災計画地域の改良計画などを合わせて取り組んでまいります。

どうなった

### 結果

海拔の低い「愛之園保育園」は平成18年度に避難階段を設置し、毎月2回、津波からの避難訓練を行っています。現在、南部幼稚園、南部保育所も含め高台移転に向けて計画を進めています。

## ☆お☆知☆ら☆せ☆

《Yahoo!ロコ》にみなべ町のCMが登場します!!

「Yahoo!ロコ」を通して和歌山県内の情報を検索するとみなべ町のCM（バナー広告）が表示されます。

●期間 5月1日～5月31日

●ご覧になるには

①検索サイトで、和歌山県内の地名とキーワード（例えば、和歌山市「グルメ」）で検索。

②《Yahoo!ロコ》と右側に付いた検索結果をクリック。

③画面に大きくみなべ町のCM（バナー広告 下図グリーンの部分）が表示されます。

④その部分をクリックしてご覧ください。



画像はイメージです

「Yahoo!ロコ」とは、今いる位置や出かけたエリア、店舗などを検索すると、その地域周辺の店舗や施設などが地図と一緒に表示されるサービスです。

●議会や議会だよりへの意見や感想を募集しています。

どんなことでもかまいません、議会事務局または提案箱までお寄せください。

みなべ町議会だより No.40

平成27年5月1日発行

発行 みなべ町議会

編集 議会広報特別委員会

〒645-0002

和歌山県日高郡みなべ町芝742

T E L 0739-72-1334

F A X 0739-72-1335

# ようこそみなべ町へ

他市町から嫁いで来られたお嫁さんの紹介コーナーです



みちよ ひろかず  
久保三千代さん&浩一さんご夫妻

みなべ町へ嫁いで来たお嫁さん、今回は田辺市上屋敷出身で2005年2月5日に、久保浩一さん（埴田）と結婚されました久保三千代さん（旧姓：網中）の紹介です。

### Q どんなきっかけで、浩一さんと知り合いましたか？

→友人の知り合いで、たまたま一緒にお茶をした事がきっかけ。

### Q みなべ町に嫁いできて感じたことは？

→南部高校に通っていたので、知らないところという印象はなかったのですが、駅前や高校の辺りがすごくステキになっていたのが感動しました。

### Q 町での生活はどうか？（楽しい結婚生活のエピソードもあったらお聞かせください。）

→この10年間で子ども3人を授かり、子育てをしています。みなべ町は福祉も充実していて、子育てについて不安もなかったなあと感じています。ご近所の方にも恵まれ、毎日楽しく過ごしています。

### Q 町に望むことはありますか？

→これからも町民の声が届くみなべ町であり続けてほしいです。

◎久保三千代さん、ご協力ありがとうございました。

三月議会では、本年度当初予算の審議で大変な中、その他の議案審議、一般質問等活発な議会であったと自負しています。

こども医療補助が18歳まで引き上げる条例等近隣市町より抜きん出ていることは町民として誇りに思います。

これからも住みやすい、住んで良かったと思える町づくりに力を注いでくれるものと期待するとともに議会、議員として協力を惜しまず邁進していきたいと思えます。

私たち広報特別委員会、常に皆様へ確かな情報提供、議会の様子を議会だよりでお伝えさせていただいています。これからも議会、議員に対して色んな意見、要望をお聞かせください。

広報特別委員会

井口 雅裕

## 編集後記